

○水橋西部地区タウンミーティング議事録（概要）

日 時 令和5年10月14日（土）

午前10時から午前11時30分まで

場 所 水橋会館

出席者 64人

テーマ1 水橋地区における農水産業の振興について（農林水産部）

<主な説明事項>

- 1 富山市の農業の現状
- 2 水橋地区における国営農地再編整備事業
- 3 富山市の漁業の現状
- 4 漁業振興対策と漁業による地域振興の取組
- 5 スマート水産実証事業

【農林水産部の説明に対する質問】

- ・ 以前、市からいただいた刊行物によると、水橋地区の特産物は切り花、特に菊だったと思いますが、水橋地区は、特産品というものは今のところ無いのではないかと私は思っています。水橋地区の特産品をこれから作るといいですか、担い手さんも含めて取り組む必要がある中で、特産品が有るのと無い（のでは違うと思います。呉羽地区では）呉羽梨が有名ですが、水橋地区は特産品が無いので、その辺りについて県を含めて市はどのように考えているか教えてください。

（農林水産部長）

富山県は土地柄、米、水田が多い中で、現在、国営事業を通じて、園芸作物等の高収益に繋がるような実証事業や、ニンジン等の実証事業を行っているところです。特産品は急に出てくるものではありませんので、水はけの悪い土地柄ではあると思いますが、補助を通じて大区画が整備された後に、ICTを活用した水

管理システムなども活用して土地柄に合う高収益作物ができれば、まずはそういった作物の栽培に力を入れていければ良いということが一つ考えられます。この次世代型の土地改良については全国で注目されており、早くも適地を探している事業者から、少なからず問い合わせが来ているところなので、実証事業を通じて特産品となるような高収益作物ができればと考えているところです。

(市長)

まず一つ申し上げますと、水橋地区は水産物の宝庫です。さらに、このような恵まれた農地で次世代型の農業を行うので、これから農産品も数多く特産化されると思います。この農地があつて、次世代型（の農業を行い）、しかも魚などの魚介類があるというのは本当に恵まれているので、これを活かしていきたいと考えております。

- ・ 水橋東部地区の上砂子坂にある田んぼについて、田んぼがきれいになるのは非常にうれしいのですが、すり鉢の底のようになっていて、線状降水帯が発生していなくても水が浸きます。今のところはありませんが、大雨が降った時には床上浸水が発生すると思います。それで、今の圃場整備には、村の中心を流れる番田川が改修の中に入っておらず、せめてその川だけでも改修されると（良いと思っています）。私の家の（付近は）、雨が降ると湖の浮島のようになりますので、排水について考えていただきたいと思います。

(市長)

この間も水橋中部地区で水が浸きましたが、川と川に挟まれた低地という地形で、今お話しされたように、水をどのように排水するかというのはやはり一つの問題だと思います。上砂子坂も含め、他にもそのような場所がありますので、しっかり現地を見て対応策を考えていきたいと思っています。

- ・ 水橋東部の石政にある田んぼの地権者です。私どもの場合は、今の国営事業に先行して県営事業で工事をやっていただき、耕作放棄地が無くなるという一番大

きな問題はこれで解決したと非常にありがたく思っております。ただ、石政の基盤整備は大体6割ぐらいが終わり、平成30年から作付けをしております。農業の経営規模や経営体制について、市や県、国などが様々な取組をしていただいておりますが、私どもも、いざ実施していきますと、（地権者として）田んぼを出している者の意見を言う機会がだんだん無くなり、今後、私たち個人で言いたいことがあっても、どこにも伝わらないのではないかと危惧しております。田んぼを耕作していない地権者（への）、協力依頼が平成27年頃から毎月1回ずつ（来ているように）、皆さんの協力を得て、あくまで個人の協力を基に今の事業が推進されている、一翼を担っている、そういう気持ちでおりますので、今後、大規模化されましても、地権者を代表した組織を作っていただき、個人一人ひとりの意見は難しいと思いますが、個人の意見もある程度反映できるような場を、作っていただければ非常にありがたいと思います。

（農林水産部長）

大区画化して担い手を集積したことで効率的な農業ができるので、目指すところへ近づいていっていると思っております。今お話されたように、担い手側のご意見の場は恐らく多くあると思いますが、（土地の）出し手側のご意見についても、なるべくこちらにも届くような方法を検討したいと思います。

- ・ 水橋フィッシャリーナの寄り回り波について、釣り（ができる場所の）岸壁はものすごく弱く、崩れないかずっと心配しています。

（農林水産部長）

水橋漁港の西の防波堤につきましては、平成29年の被災時に現状復旧を行いました。今後も現行の機能強化や越波対策の検討も含めて、引き続き国や県と協議してまいりたいと考えております。

- ・ 私の家は昔から専業農家であります。お米はやはり品質が一番大事なので、作況指数が大事だと思っております。それには、はさ木を組んでの乾燥が一番良く、

あとは土壌と水、乾燥が大切だと思います。今は電子炊飯器が発売されて結構おいしく炊けるようになりつつありますが、新潟に行った時に（食べた）塩おむすびが一番（おいしく）、この味を目標にしたいと思っています。

（農林水産部長）

お米は作り方にこだわれば、さらにおいしいものができるという認識は恐らく皆さんもお持ちだと思います。スマート農業といった近代化（した方法もありますが）、そういった伝統的な（手法）も活かしながら進めていかなければならないと思っております。

- ・ 市長のお話で、水橋の価値がこれから上がってくるという、非常に素晴らしい言葉をいただきうれしく思っております。その第一歩が国営圃場だと思いますが、富山市は水田ばかりで、今後、高収益作物に変えていこうとするときには、ニンジンであったりタマネギであったり、いろいろなものが考えられますが、それを選別して、どこでどうやって出荷すればいいのかという対策が全く見えてきていないまま、私たちはどうやって転換していけば良いのだろうと、非常に首をかしげるところであります。それに関して、必要な選別場や倉庫など（の確保に）は市がどのように関わっていくのかお聞かせください。

（国営農地再編整備推進室長）

どのような野菜が水橋に適しているか、国においてもいくつか検証をしています。その検証結果を基に、適地適材の野菜などを作っていくとなった時、今ほどお話しされた流通の場所はどこにするか、その生産物をどこで確保するか、格納庫はどこに置くかというような話がしっかりまとまり、例えばキャベツ、ニンジンなど（今後生産していく野菜などが）出てくれば、補助金などについて、行政機関等の調整が必要になりますが、関係機関として国や県、市、農協さんなどもありますので、ご相談いただきたいと思います。

(市長)

商社や、現在、全国展開や世界展開しているような企業など、いろいろな方から参入に向けた問い合わせが来ています。そうすると、形が良い野菜を売ることの良さもありますが、形はどうであれ、とにかく大量に作って高品質のもので加工品を作っていくという企業もあるわけです。その中にはもちろんJAさんや富山県内の企業体もあります。そういった方々がここでジャガイモやサツマイモ、ニンジンなど、高収益作物をこれからどんどん作っていかれるのだろうと思っております。

テーマ2 富山市の公共交通施策について（活力都市創造部）

<主な説明事項>

- 1 コンパクトなまちづくり
- 2 公共交通軸の活性化
- 3 多様な生活交通の確保
- 4 新たなモビリティサービス

【活力都市創造部の説明に対する質問】

- ・ 水橋高校が廃校になってから水橋駅の乗車人数が減ったか、今までと変わらないか、また、水橋駅の建替えについて噂で聞いており、どのようになるのかお聞かせください。今の水橋駅には駅員が1名常駐していますが、乗車人員が減ることによって、無人化されないかととても危惧しております。

(活力都市創造部長)

高校が廃校になる前後の比較について、通学される生徒さんがいなくなり、乗降客数の減少は予想される部分ではありますが、大変申し訳ございませんが、今日はその具体の数字を持ってきておりません。

駅舎につきましては、あいの風とやま鉄道さんの所有物、管理物のため、駅舎の老朽化の状況や利用される方々の状況などを総合的に勘案して、最終的にはあ

いの風とやま鉄道さんが判断するものと捉えております。先ほど富山市公共交通活性化計画の基本方針の中で、公共交通軸や鉄軌道は市でもしっかりと支えていくといったこともご説明しましたが、あいの風とやま鉄道さんがそのような改築をされるということであれば、市としても、何らかの支援などを検討してまいりたいと考えております。

駅員さんがおられなくなるかどうかについては、あいの風とやま鉄道さんの判断となりますのでお答えしかねます、申し訳ございません。

- ・ 水橋の公共交通の柱である、あいの風とやま鉄道の水橋駅の改築についてご協力をお願いしたく、質問をしたいと思います。

昨年2月に、あいの風とやま鉄道の日吉社長と面談しました。その時に10年以内には水橋駅の改築を計画しているという発言がありました。そのことについては新聞報道されたと思います。水橋駅は明治41年に開設され、115年という長い年月が経過し、老朽化が進んでおります。駅舎はあいの風とやま鉄道さんが改築することになりますが、私ども水橋地区自治振興会をはじめ、富山北商工会水橋支部や水橋懇話会などが念願し、市に要望を提出し続けている水橋駅の南北自由通路と南口の設置においては、過去の富山市内のあいの風とやま鉄道駅の改築例を見ると、富山市の力強い意思、特に富山市長の強い信念があれば実現すると思います。私ども水橋地区自治振興会も、今年の夏に高岡やぶなみ駅で南北自由通路の有効性を視察してきました。

利点は4つ挙げられると思います。

一つ目は、水橋学園の創設により通学路が変更となり、危険度が高い踏切を通らなければならない、南北自由通路によって安全な通学路が確保できます。

二つ目は、駅の南側には市の企業団地やその他の企業もあります。そこで働いている1,200人のうちの一部が、自家用車ではなく鉄道への通勤に切り換えることになり、市が推進しているSDGsの観点で有効となる鉄道利用者の増加

を図ることができます。ちなみに、現在の水橋駅北口から、各企業へ行くのに最短でも徒歩10分のところが、南口から降りると1分に短縮されます。

三つ目は、駅の南側の遊休地、過去には銭湯などがありましたが、コミュニティバスの乗り降りの場所やパークアンドライド駐車場などによる有効活用で、益々の住民の利便性向上とCO2削減に結びつけることができます。

四つ目は、南側通路の、企業及び近隣住宅地では、大雨のときに用水が溢れたりしており、南口の整備によって、防ぐことができます。

このように、市や住民、企業、あいの風とやま鉄道それぞれに多数のメリットがあります。ここに改めまして、水橋地区の住民の総意として、水橋駅における南北通路と南口の設置について実現のほどよろしくお願ひしたいと思います。

(市長)

前々から、水橋の総意として自治振興会さんや水橋懇話会さんから同様の要望をいただいております。担当部で、その実現に向けてどのような部分がネックになってくるかという問題点の洗い出しを現在行っております。

その中で、事業主体である富山市もその一部になり得るのですが、駅に関してはあいの風とやま鉄道が主体となるため、富山市は皆さんと協力して、あいの風とやま鉄道に要請していく立場になりますので、そのようなタイミングが来るのではないかと考えております。私も、水橋エリアの活性化の一番中心になるのは、やはり水橋駅だと考えています。水橋駅というのは、水橋の住民の皆さんにとっても非常に大事な公共交通の要であります。南口にもかなり多くの制約がありますし、事業者の皆さんも話し合いの中に入っていただきながら、このようなことも含めて、水橋駅や駅周辺のまちづくり、そして水橋全体のまちづくりについて、一緒に考えさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

- 上条地区のコミュニティバスの運行、あるいは水橋中部地区のグリーンスローモビリティを運行させていただき、水橋の人の動きが非常に活発になるのではな

いかと期待しています。ここに導入されたのは、今後何か水橋全体のコミュニティバスなどに関連付けていこうという意味合いもあるのでしょうか。

(活力都市創造部長)

水橋全体の中での関連性ということでお答えさせていただきます。

上条地区に関しましては以前からお話をいただいております、この度地元の皆さまとも協力しながら社会実験という形で実現に至りました。現在、協議会さんがバスの収支状況を見定められ、来年度以降、本格実施に移るかどうかを見極めておられる状況です。もう一つは、以前から三郷地区からバスの（運行に関する）お話もいただいておりますが、市としてどのような支援ができるかといったところも少しお話しさせていただいております、現在、地元の方が検討を進められているものと私どもは認識しているところです。

- ・ 今ほどコミュニティバスの話が出ましたが、上条コミュニティバスが8月1日からいよいよ稼働いたしました。計画どおりというわけにはなかなかいかなく、最初からわかっておりましたが、今まで公共交通空白地帯でありましたので、乗車率が計画よりも少なくなっています。これは、今まで空白地帯だったため各家庭には車が2台も3台もあり、免許返納についてもやはり不便だということではなかなか返納しづらく、長く持っておられる方ももちろんたくさんいらっしゃいます。それぞれ子どもや孫、親戚、タクシーも使ったりして駅やショッピングセンターへ行っている状況ですので、急に切り換えというのはなかなか難しい状況です。市からも、もっとしっかりした計画を立てて頑張ってくださいというような話を受けております。上条地区としても乗車率がやはり命でありますので、例えば無料でお試し乗車してもらおうとか、アンケートを取るとか、イベントを行うとか、いろいろなことを考えて乗車率を増やしていきたいと思っております。理事会や、近々役員会も開いて、いろいろな方策に取り組み、社会実験中の3月までには、もっと（乗車率の高い）数字にしていきたいとは思っておりますが、なかなか急には変わりません。やはり始めた以上はすぐに止めたくはありませんし、

長く続けていきたいと思いますので、市からいろいろと言ってこられますが、大きな目を見て、助けていただき、ご協力のほどもよろしくお願いいたします。

(活力都市創造部長)

今お話しされたとおり、やはり利用者数は急激に増えるのではなく、徐々に増えていくものと考えております。社会情勢も高齢化の進展に伴って免許が返納され、恐らくニーズも増えていくものと思いますので、これを継続的に続けていくことが大事かと考えております。他の路線等を見ましても、本格運行を実施した後も、その運行ルートやバス停留所をいろいろと変更したり、運行しながら良いものにしていくといったところもありますので、市としても、これまで他地区で実施してきた経験に基づき、アドバイス等をさせていただきながら、地域に密着した公共交通になるよう下支えしていきたいと思っております。

- ・ 富山市のコミュニティバスは、先ほどありました地域自主運行バスと市営コミュニティバスがあります。市営コミュニティバスですと（運営費に）住民の負担はありません。地域自主運行バスですと、運営費の45%まで（市で）見ていただけたと思いますが、残り55%が実はとても厳しいです。もし仮に運営費が100万円あったとしたら、残り55万円を用意しなければいけないというのは、運賃を除いて計算するとしても、どうしても毎回赤字に近くなってしまい、何か大きなことがあると赤字になってしまうという部分があります。説明資料に世帯協賛金が400円とありますが、住民負担が少しある上に、それを全て加えても大体100万円や200万円と赤字になり、いわゆる市民が営業しなければならなくなり、公共サービスを受けるためなのに何かおかしいと感じるところもあります。市営コミュニティバスの恩恵を受けている地域がある中で、地域自主運行バスだと住民が営業や、負担をしなければいけないというのは、少しどこかに矛盾を感じるので、そのあたりの見解をお聞かせください。

(市長)

前提として、平成１７年に市町村合併し、その合併時の約束である旧町村の政策をまだ引っ張っており、これを止められないという非常に大きな問題があります。八尾町と旧富山市が合併するときに、バスを絶対無くさないでほしいということから、今ご指摘の市営コミュニティバスが走っております。大沢野地域は乗り合いタクシーを運行しており、これも旧大沢野町が目玉政策で、絶対に残してほしいということで今まで残っています。今のご指摘の問題があるものですから、住民の負担の公平性という観点から今後どのようにしていくかということで、人口動態や様々な交通の社会実験も含めて、どのサービスが住民の負担感がなく、利用しやすい一番良い交通となるのか、現在検討しているところです。

問題は、旧町村の政策を引きずっているというのが前提にあるということを、まずご理解いただきたいと思います。お話しされた不公平な感覚というのはやはりあると思いますので、このようなことも含めて今後も議論していきたいと思います。

- ・ 藤井市長が就任される前の話で、それを引きずって声掛けをしていかなければならないので大変だと思いますが、一つの解決策として運営費の補助率を上げるという方法もあります。これにより税負担の平準化につながるのではないかと思います。なかなか財政の厳しい折ではありますが、なるべく地域自主運行バスの運営者が汗水流して営業をしなければならない、下手をすれば手出しや自治振興会のお金を補填しなければならない、そのようなことにならないように、市の方でも考えていただきたいと思います。

(市長)

検討させていただきます。

(企画管理部長)

ちなみに、市営コミュニティバスは利用者から１回あたり２００円をいただいております。

(市長)

受益者からは料金をいただいております。今お話された内容は、(地域自主運行バス運営費の) 地域負担についてですね。

- ・ どうしても残り100万円や200万円というところが影響して、パンフレットに広告を載せたり、バス停のネーミングライツであったり、常日頃から(企業へ依頼)しておられ、これができれば良いのですが、そもそもできない地区もあるのです。例えば上条地区は商店が少なく、ネーミングライツができませんし、まちなかのような大きな地域と比べると、やはり苦しいです。
- ・ 障害者に対し、現金ではなくフリーパスにすると良いのではないのでしょうか。

(活力都市創造部長)

利用される方の利便性向上ということで、いろいろな方法を考えてまいりたいと思います。

【その他意見交換】

なし

※ 発言の一部を整理して掲載しています(広報課)